



## 大きくな〜れ! 北園幼稚園園児らがひまわりの種まき

6月17日、十和田湖温泉スキー場で、学校法人青森山田学園青森大学附属北園幼稚園（沢目玲子園長）の園児ら約50人が、ひまわりの種を植えました。ひまわりの品種は「キッズスマイル」で1～1.5mほどの高さに成長するもの。園児らは、土に指で穴を掘り、ひまわりの種を丁寧に植えていました。

蛭名政成くん（6歳）は「ひまわりが咲くのが楽しみ。咲いたら見に来たい」と、話しました。



園児らは、「大きくな〜れ」「きれいに咲いてね」と、声を掛けながら植えていました

## 園児らがエコ活動をまとめた壁新聞が評価 緑と太陽の保育園「エコまる賞」受賞

社会福祉法人さつき会・緑と太陽の保育園（小山田千夏子園長）のこどもエコクラブ「グリーン・キッズ」が、こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会）が実施した平成24年度全国壁新聞コンクールの幼児部門で「エコまる賞」を受賞しました。園児を代表して表彰状を受け取った立崎柚ちゃんと佐々木嵐くん（ともに5歳）は「賞をもらえてうれしい。普段も、ゴミ拾いをしたり、ゴミの分類をしています」と、話しました。



5月29日に同保育園で行われた表彰式。（写真左から）立崎柚ちゃん、佐々木嵐くん、エコまるくん

## 全国の強豪が集う札幌YOSAKOIソーランまつり 馬花道ジュニア日本一獲得

6月5日から9日にかけて北海道札幌市で行われた「第22回 YOSAKOI ソーランまつり」のジュニア大会で、十和田市のよさこいチーム「馬花道」（対馬秀代表）の「馬花道ジュニア」が初出場で大賞を受賞しました。

ジュニア大会には全国から18チームが参加。馬花道ジュニアは官庁街通りをテーマにした曲「道」を演舞しました。チームリーダーの中村ののかさん（甲東中・2年）は「日本一の夢が叶った」と、喜びを話していました。



念願の日本一を獲得した馬花道ジュニアの皆さん

## 未来の科学の夢を描いた絵 全国絵画展で市内児童7人入賞

（公社）発明協会が主催する「第35回未来の科学の夢絵画展」の小学校・中学校の部で全国9,840点の応募の中から市内の児童7人が入賞しました。

優秀賞を受賞した市川堅太くん（ちとせ小・5年）と工藤和貴くん（南小・5年）は「自分たちの絵が入賞してとてもうれしい。来年はもっと上の賞をとれるように頑張りたい」と、うれしそうに話しました。入賞した作品は、（公社）発明協会のホームページで閲覧できます。



（写真左から）小山田市長、入賞した児童ら、佐々木忠一青森県発明協会会長

## 奥入瀬エリアの観光総合案内所 hakocco オープン

6月1日、十和田湖温泉スキー場第一駐車場内に、奥入瀬エリアの観光総合案内所「hakocco（ハコッコ）」がオープンしました。これは、市内からの中継地として、奥入瀬溪流・十和田湖へのアクセス、宿泊、体験などの観光案内や、足湯、アートクラフトなども体験できる多目的スペースです。奥入瀬観光コンシェルジュが情報発信や奥入瀬パトロール、ネイチャーガイドを行います。

☎奥入瀬インフォメーション・ハコッコ ☎2700



自然の中でクラフト体験などできるハコッコ

## 災害時の連携を確認 十和田市総合防災訓練

5月30日、市役所、奥入瀬川河川敷（御幸橋付近）、市立藤坂小学校（丸井英子校長）を会場に平成25年度十和田市総合防災訓練が開催されました。

訓練は、大雨洪水警報が発表された中、市では震度6強を観測、家屋の倒壊や火災などを想定して行われました。十和田市赤十字奉仕団など24団体、約500人が参加。避難訓練や避難所開設、消火訓練などが行われ、各団体が災害時の対応を確認しました。



藤坂小学校では、児童らが見学する中、消火訓練や救助救出訓練が行われました



## ゴボウの付加価値を高め、地域と連携した商品開発

### 三農ごぼうガールズ、ゴボウスイーツを開発

県立三本木農業高校（荒谷隆男校長）の生活科学科3年生の生徒12人によるごぼうガールズが、ゴボウを使ったスイーツを開発しました。

ごぼうガールズは、青森県が生産量日本一のゴボウのPRや規格外のゴボウの有効活用のため、昨年からのレシピの開発や企業へのPR活動などを行いました。商品は、(株)柏崎青果（おいらせ町）が開発した「黒ごぼう」を使用したパウンドケーキと、(有)丸井精米工場の「ごぼうパウダー」を使ったクッキーの2点。いずれも十和田産の米粉も使われ、製造は(株)大竹菓子舗が行い、市内で販売も行われています。

6月14日、同校で「高校生による地域活性化フォーラム」が行われ、生産者や野菜ソムリエなどが参加。ごぼうガールズを代表し、附田榛佳さんと平内麻衣さんが活動の成果を発表。「地域との連携を大切にし、みんなで地域おこしをしていきたい」と話しました。その後開発中のゴボウソフトクッキーの試食を行い、参加者から意見を募っていました。

(有)丸井精米工場の丸井扶美夫代表取締役は「地域のさまざまな企業と連携する取り組みを実現させ、新しい風を吹かせてくれた。今後もぜひ続けてほしい」と、話しました。



おそろいのコスチュームのごぼうガールズの皆さん



新商品開発に向けて、参加者から熱心に意見を聞いていました。卒業する前までに商品化したいと意気込んでいます